

航空ショーに鹿屋が沸く

4月27日、海上自衛隊鹿屋航空基地で「エアームテリアルinかのや2025」が開催されました。市内外から訪れた約1万2,900人は大空を舞う航空ショーやめったに見れない航空機の地上展示、初開催のマッスルコンテストなどの各種イベントを楽しみました。



▲航空ショー前日には、リナシティかのやで「海上自衛隊佐世保音楽隊演奏会」も行われ、満席の会場はその音色に魅了されました。

本格的な災害時期を前に



4月25日、市役所で「鹿屋市防災会議」が開催されました。本格的な梅雨時期を前に防災・減災に向けた取り組みを共有したほか、特に水防について確認しました。

社会貢献として桜を寄贈



4月24日、かのや東ロータリークラブが創立40周年に伴う社会貢献活動として、桜5本を市に寄贈しました。桜はひまわり公園(旭原町)に植樹され、大切に管理されます。

柔道で全国大会出場



4月14日、「県下少年新人柔道大会」で優勝し、全国大会に出場する光武館(内村道場)の選手等が市役所を訪れ、西方運主将(鹿屋小6年)が力強く抱負を語りました。

ふるさとの川に稚あゆを放流



4月20日、始良川(吾平山上陵駐車場下)で「稚あゆの放流体験」が行われました。これは始良川河川愛護会が河川愛護を目的として、昭和56年から実施しているもの。当日は、地元の小学生など約60人が参加し、約1万匹の元気な稚あゆが大きく育つように願いを込めて放流しました。

地元鹿屋体育大学を応援しよう!!



4月19・20日、鹿屋体育大学でカレッジスポーツデーとして、鹿屋体育大学と鹿児島国際大学による野球の鹿児島地区予選が行われました。これは、大学と地域がスポーツによる地域活性化を目指し、市民が気軽に様々な競技の試合観戦ができるように年間を通じて開催しているものです。

クルーズ船客の大隅への誘客を図る



4月28日、鹿児島市に寄港するクルーズ船からの大隅半島への誘客のため、マリポートかごしまと鹿屋港を結ぶ高速船を利用したツアー客の受け入れを行いました。鹿屋市漁協の大漁旗が掲げられた鹿屋港では地域住民などがお出迎えし、大隅半島を訪れたクルーズ船客を歓迎しました。

春の大隅広域公園を楽しむ



4月26日、大隅広域公園オートキャンプ場で「キャンプ場祭り」が開催されました。当日は薪割り体験や防災にも役立つポリ袋ごはん作り体験、パプリング体験など様々な催しが行われたほか、地元企業の小鹿酒造(株)による焼酎飲み比べなども行われ、訪れた人は一日中楽しいひとときを過ごしました。

看護専門学校30人が入学



4月9日、鹿屋看護専門学校入学式が開催されました。新入生代表の^{なかむら}中村里桜さんは「医療業界への第一歩を本校で歩めることに感謝し、夢に向かって努力したい」と誓いました。

期待に胸を膨らませる



4月8日、鹿屋女子高校入学式が開催されました。式典では169名の新入生が在校生による演奏で祝福を受けたあと、一人ひとりの名前が呼ばれ入学が許可されました。

手作りキーホルダーを新入生に



4月3日、交通安全協会川西分会が市内の新小学1年生にクラフトテープを加工した手作りのランドセル型キーホルダーを寄贈し、田崎小学校で贈呈式を行いました。